

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	現代解析学基礎論第二		
英文授業科目名	Topics in Modern Analysis 2		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-基礎科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	田吉 隆夫		
居室	東1-501		

公開E-Mail	授業関連Webページ
tayoshi@e-one.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
変分法の基礎、偏微分方程式論の基礎、場の量子論への入門 のいずれかについて受講者の顔を見てから講義する。昨年度（2004年度） は場の量子論の基礎の基礎をやった。

【前もって履修しておくべき科目】
特にない。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
微分積分学、線形代数学。

【教科書等】
特にはないが、次ぎの本を参考書としてあげておく。 矢島賢二：物理数学入門（基礎数学11）（東京大学出版会） 田辺行人、品田正樹：解析力学

【授業内容とその進め方】
偏微分という概念、超関数という考え方、変分法と偏微分方程式との関係 等について論じながら、講義者の興味の赴くところにしたがってゆっくりと講義したい。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法および評価基準】
学期末に講義内容からレポートの課題を出す。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】